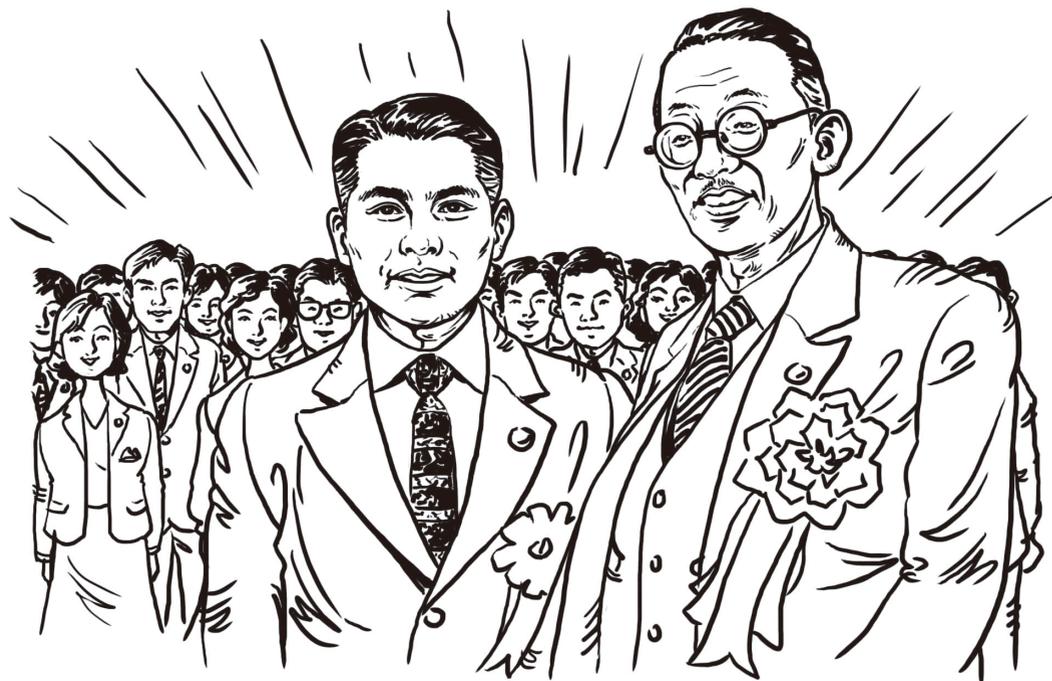


3月の広布史クイズ

第1問

3月16日は「広宣流布記念の日」。
1958（昭和33）年のこの日、第二代会長戸田先生のもとに、「広宣流布の模擬試験」と呼ばれる式典が開かれました。この時、何名の男女青年部が集ったのでしょうか。



選択肢

- ① 1000 人
- ② 5000 人
- ③ 6000 人

3月の広布史クイズの答え

第1問

問題

3月16日は「広宣流布記念の日」。
1958（昭和33）年のこの日、第二代会長戸田先生のもとに、
「広宣流布の模擬試験」と呼ばれる式典が開かれました。
この時、何名の男女青年部が集ったでしょうか。

選択肢

- ① 1000人
- ② 5000人
- ③ 6000人

正解は**③6000人**

【解説】

1958年（昭和33年）の3月16日、男女青年部の代表6000人が集って「広宣流布のバトン」を受け継ぐ式典が開かれました。これは、「将来のために広宣流布の模擬試験、予行演習となる式典をしよう」との戸田先生の提案により行われたものでした。

正式に発表されたのはわずか5日前だったにも関わらず、その知らせは瞬く間に関係組織の隅々にまで流れました。何があっても戸田先生のもとに馳せ参じるのだと、参加者は嬉々として集いました。

3月の広布史クイズ

第2問

この式典の参加者には、箸とお椀を持ってくるよう連絡がありました。

早朝から集った青年部に戸田先生が振る舞われたものは、何だったのでしょうか。



選択肢

- ① 豚汁
- ② 雑煮
- ③ 汁粉

3月の広布史クイズの答え

第2問

問題

この式典の参加者には、箸とお椀を持ってくるよう連絡がありました。
早朝から集った青年部に戸田先生が振る舞われたものは、何だったでしょうか。

選択肢

- ① 豚汁
- ② 雑煮
- ③ 汁粉

正解は① 豚汁

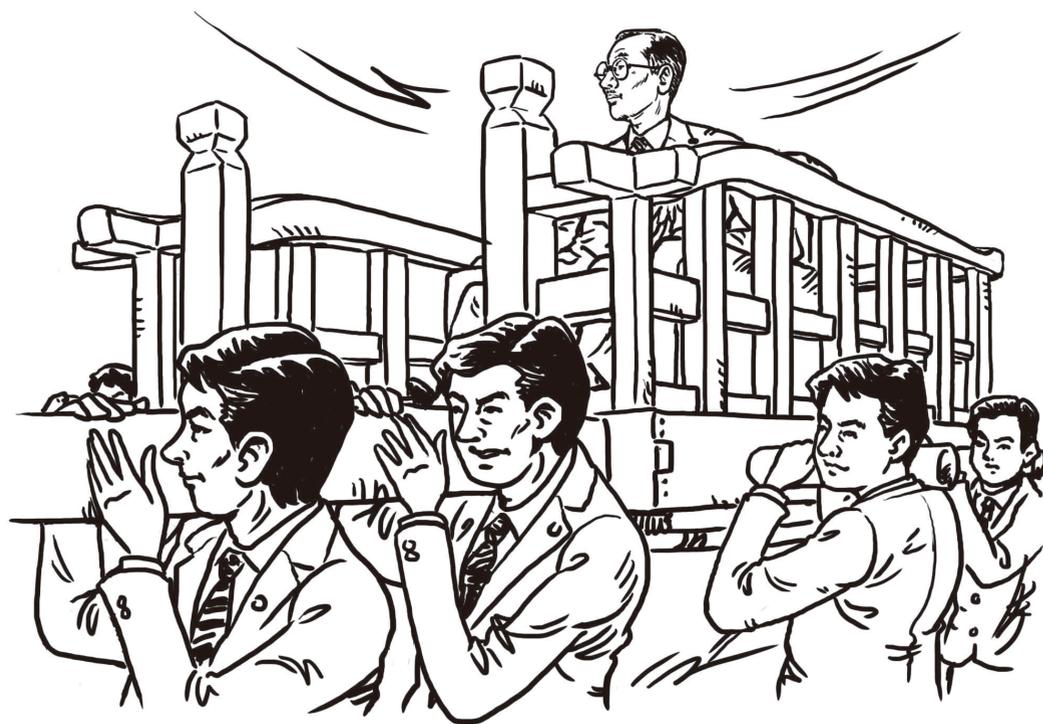
【解説】

式典当日の早朝、各地から続々と到着する6000名の青年部員たちを待っていたのは、心づくしの「豚汁」でした。“青年たちに何か温かいものを食べさせてあげたい”との戸田先生の配慮によるものでした。師の慈愛が、青年たちを温かく包み込みました。

3月の広布史クイズ

第3問

戸田先生の衰弱されたお体を心配した池田先生は、青年部とともに車駕を作成。この車駕という発案はある人物の故事にならったものでした。それは誰でしょうか。



選択肢

- ① ソクラテス
- ② 諸葛孔明
- ③ 孔子

3月の広布史クイズの答え

第3問

問題

戸田先生の衰弱されたお体を心配した池田先生は、青年部とともに車駕を作成。この車駕という発案はある人物の故事にならったものでした。それは誰でしょうか。

選択肢

- ① ソクラテス
- ② 諸葛孔明
- ③ 孔子

正解は**② 諸葛孔明**

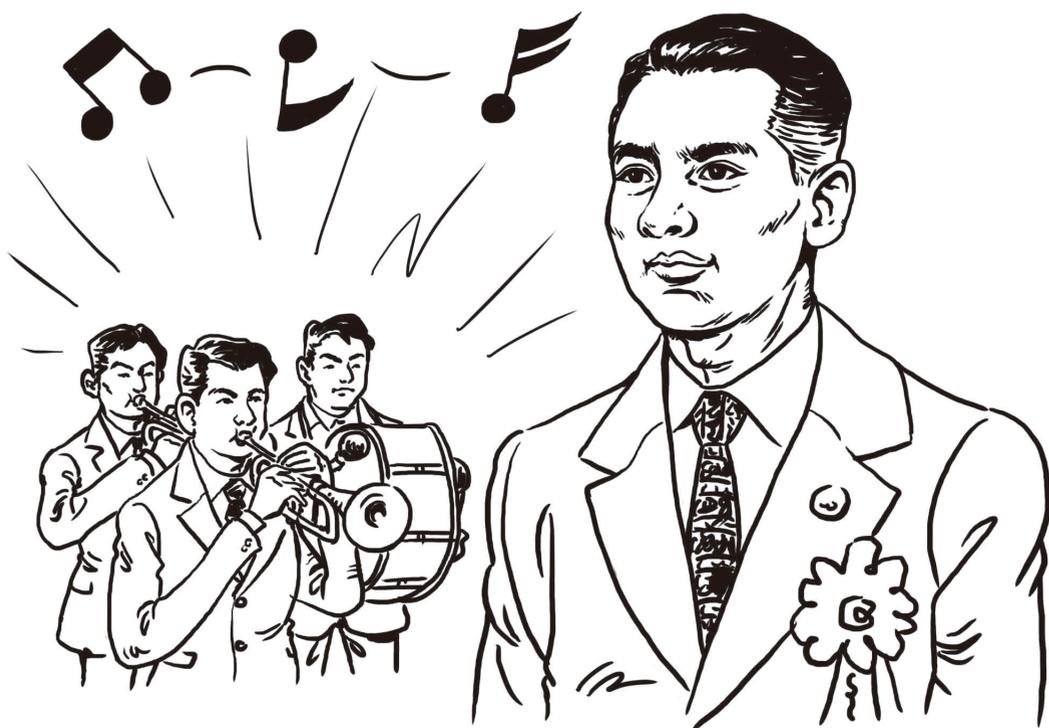
【解説】

衰弱が激しかった戸田先生の体調を心配した池田先生は、式典で師匠が安心して動いて頂けるよう、特製の「車駕」を用意。これは「三国志」で有名な諸葛孔明が五丈原の戦いで四輪の車に乗って指揮を執った故事にならったものです。それを見た戸田先生は、「大きすぎて、実践に向かぬ！」と叱咤されましたが、弟子の真心に応え車駕に乗ってくださいました。最後の最後まで、命を振り絞っての愛弟子への訓練でした。

3月の広布史クイズ

第4問

式典終了後、池田先生が音楽隊のメンバーに、最後に1曲演奏を頼みました。
それは何の曲でしたでしょうか。



選択肢

- ① 人間革命の歌
- ② 威風堂々の歌
- ③ 星落秋風五丈原

3月の広布史クイズの答え

第4問

問題

式典終了後、池田先生が音楽隊のメンバーに、最後に1曲演奏を頼みました。それは何の曲でしたでしょうか。

選択肢

- ① 人間革命の歌
- ② 威風堂々の歌
- ③ 星落秋風五丈原

正解は**③ 星落秋風五丈原**

【解説】

式典終了後、池田先生は音楽隊のメンバーに「申し訳ないが、もう一曲、演奏してくれないか。2階に戸田先生がいらっしゃる」と伝えると、「星落秋風五丈原」を演奏してくれました。この曲は、池田先生が男子部の第一部隊長に就任し、戸田先生の願業であった75万世帯の達成を誓った際に合唱した、思い出深き曲でした。